



社会福祉法人 北星会 〒626-0033 京都府宮津市字宮村1277番地  
TEL：0772-22-0320 ホームページ：http://www.hokuseikai.or.jp/  
FAX：0772-22-8477 Eメール：info@hokuseikai.or.jp

### なぎさ苑 訪問リハビリ開始

なぎさ苑は、宮津・与謝地域では唯一のリハビリテーション専門の事業所としての役割を担っている施設です。今年度、療法士8人となり念願であった訪問リハビリテーションを開始することとなりました。



スタッフ一同笑顔で働いています。

これで入所、通所（デイケア）、訪問とリハビリテーションの三本柱が揃い、地域の皆様により充実したサービスを提供していける体制となりました。

イメージしやすいように具体的な例を挙げてみますと、例えば足の骨折や脳梗塞後遺症等で入院されていた介護保険ご利用の方が、直接自宅復帰するには困難でもう少しリハビリしてか

ら帰ろうという場合、なぎさ苑に入所して、1ヶ月〜3ヶ月週五日リハビリをして頂きます。

入所中の生活リハビリも含めて在宅復帰に向けて経過していただきます。

退所して自宅生活となりますが、以前と同じような生活をできるとも限りません。

そこで、ご自宅を退所前に療法士が見せて頂きケアマネや福祉機器の業者と連携して住宅改修や必要な福祉道具等をレンタルして在宅生活に備えます。

自宅に帰られると運動量が減り身体機能が低下される方も多くあります。在宅生活を続けながらデイケアを利用し、リハビリ・入浴・昼食・レクリエーションの時間を過ごして頂きます。

身体能力面の維持や他の利用者様とのコミュニケーションの中で認知面や社会性の維持を図っていくことができます。同時に訪問リハビリテーションをご利用して頂き、自宅でのトイレ

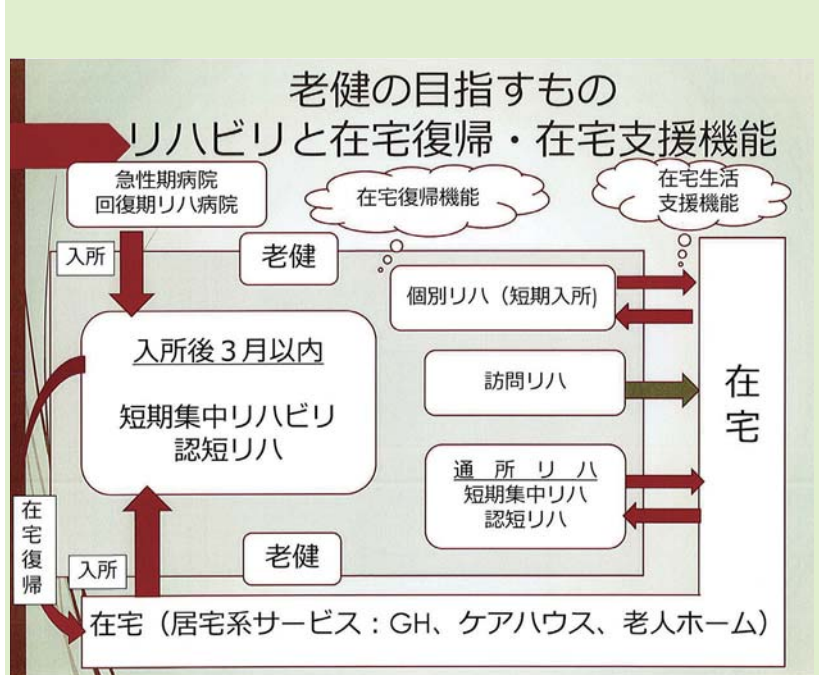
動作や移動動作等を練習します。こうして三か月程度の通所と訪問によるリハビリで自宅での生活をより快適にしていけるお手伝いをさせていただきます。

また、自宅介護での介助方法や健康状態、オムツの使用方法、口腔ケア等についても不安なことが多くあると思います。なぎさ苑に在籍する医師、歯科衛生士、看護師、介護士等が助言し、自宅生活を少しでも快適に

過ごして頂けるような支援を継続していきます。

もちろん、病院等の退院後でなくても、身体機能や認知機能の低下、また、ご家族の方が介護できない期間等の場合でもご利用可能ですのでご相談下さい。なぎさ苑は住み慣れた場所です。いつまでも自分らしい暮らしを続けられるようお手伝いしていきます。

(リハビリスタッフ一同)



図：益田施設長提供

### なぎさ倶楽部 スタート！

平成29年6月2日に宮津市から委託を受けた「なぎさ倶楽部」(短期集中デイ)がスタートしました。

「なぎさ倶楽部」とは、介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業(通所型サービスC)で、平成27年4月に施行された「総合事業」(介護予防・日常生活支援総合事業)で、通所型サービス短期集中予防サービスになります。

なぎさ苑よりリハビリ療法士を派遣し、専門的な運動器機能向上プログラムを実施します。プログラムの内容は、生活機能維持・向



(看護師による実施前の健康チェック)



(作業療法士による運動指導の様子)

上を目的とした集団指導を行います。※1クール中1回は口腔機能向上プログラムを行います。

対象者は要支援認定を受けておられる方で現在、介護保険のサービスを何も利用されていない方、基本チェックリストによる事業対象者が対象となります。実施回数は、週1回実施し、3ヶ月間で10回を1クールとします。

実施場所は

○南部圏域・宮津保健センター

○北部圏域・養老公民館

○吉津公民館、府中公民館

等  
で全6クール行う予定となっております。

(松村博志)

### 心落ち着く書道教室 天橋の郷 特養

書道サークルは、墨汁のほのかな香りと柔らかな半紙の手触り…。心落ち着くひと時となっています。

月二回のこの時間を心待ちにされている藤原仁さん、毎回一番乗りで来られ、まずは新聞紙で何

枚も練習。「なかなか書けんわ」とため息をつきながらも、豪快な書を披露して下さいます

ご自分で納得のいった書を表装し、マイ掛け軸として居室に飾っておられます。いつか書き溜めた傑作を、皆さんにご披露できたらと夢は広がります。

(廣野久美子)



「豪快な書が魅力的！」

### 高齢者涼やかスポット 天橋園レストラン・スイーツ

「夏限定あんみつはじめました！」  
だんだんと暑くなる今日この頃、今年も『高齢者涼やかスポット事業天橋園レストラン』を開催いたします。

今回のレストランは、厨房スタッフの手作りスイーツ『白玉フルーツあんみつ』をご用意し、白玉の食べやすさや作り方の工夫などを実際に体験

してもらって、少しでも高齢者の方々のご自宅での調理などに役立てて頂



暑い夏を元気に乗り切りましょう。

ければと思っております。そして今回のもう一つの目玉、出前講座は大塚製薬様ご協力の下、夏場の『水分補給』のお話しを。水分補給の重要性や脱水症状について学んで、安全に夏を乗り切れるヒントを得る機会として開催予定しております。

地域の老人会様対象事業ではありますが、暑い夏を乗り切れる良い機会になればと思います。

(大松智史)

# 列車に揺られて思いをはせる 天橋の郷 ショートステイ

天橋の郷ショートステイをご利用されている川崎常治さん（93）は若い頃、国鉄で保線区の仕事をされており、以前から鉄道好きの職員と「列車に乗って出かけた」と話しておられ、今回そんな川崎さんの思い出を巡る旅を企画しました。



「念願の列車の旅」

出発駅のホームで列車を待っている間、線路の方へ歩いて行かれ線路からホームまでの高さを確認されたり、車中は窓の外の景色をじっと見ておられ現役時代を思い出しておられる様子でした。列車に乗る前、「由



「懐かしくて嬉しかった」

良の鉄橋は500メートルある」と話され、鉄橋の上を通る時は「おゝ由良の鉄橋に来ましたね！」と盛り上がり上がり「次は東雲駅やな、昔はよくここを通ったわ」と目的の西舞鶴駅に着するまで他のご利用者と昔を懐かしんでおられました。



「車窓の眺めは昔と同じ？」

（藤田梨絵）

## 与謝の園デイサービス 祭り見学

お祭り三昧

4月の加悦谷祭りでは、毎年与謝の園に神楽舞が来



今年も舞っていただきました！

## 「私の生きがいはリ・スタイル！」

## 天橋の郷リ・スタイル



大きな屋台がよく見えました！！

てくれます。ホールで特養の方達と一緒に勇壮な舞を見学しました。また、旧役場まで見学に行くと神楽が見れたり、お

稲葉文子さん（83歳）と初めてお出会いした半年前は、円背で歩行バランスも

良いとは言えず、ご家庭でも元気がなく、ご家族も「これからどうなっていくんだろう」と心配れされていたようです。

リ・スタイルに通われた以降、久しぶりに帰省された娘さんは以前より背筋が伸び、とても良い顔をされているお母様の姿を見ら



「適度な運動で若返り！！」

れ、思わず写真を撮られたそうです。

ご本人も「ここへ来るようになり、皆さんと一緒に楽しく運動できる事が本当に楽しみ！リ・スタイルが



「ポールウォキングで円背解消！！」

ない日は身体の動きも違うし、まず気持ちの前向きになれる。」

そんな稲葉さんの今の目標は『69段もの長い階段を上った所にあるご主人のお墓参りへ行くこと！』と、現在励んでおられます。

（武田大祐）

祓いをしてもらう事も出来ました。今年初めて5月4日三河内曳山祭りの見学に出かけました。「すごいお祭りだ」と噂では聞いていましたが、次々と来る沢山の屋台に驚き、色とりどりの綺麗な刺繍にみなさん感動されていきました。本当にすごいお祭りで、来年も是非見学に行きたいです。

（小畑恵美）

# 桑飼シルクカフェ拡大 ～温江・香河地区でも開催～

昨年10月より、明石地区で開催し盛況を頂いている「シルクカフェ」が4月より温江・香河地区も加わり、桑飼地域全域で開催することとなりました。

明石地区では毎月の開催が定着し、多くの地域住民の方々に参加いただき笑顔・集いの場となっています。5月10日には総合支援事業の勉強会を開催し、実際に「チェックシート」の記入に取り組み、ご自身を見つめ直しただく良い機会になりました。

4月26日の温江地区では、どしゃぶりの雨の中6名の方



香河でのレクリエーション



明石での総合支援事業の勉強会

に参加して頂き、ストローを使っての言葉探しレクリエーションやみたらし団子作りを通して、参加していただいた方の話や近所の方の話など沢山の笑顔と情報を聞かせて頂くことができました。

5月24日の香河地区では、11名の方に参加いただきました。山間にある公民館まで20分ほどかけて歩いて来られる方もあり、お元気な姿に職員もビックリ！「こうやって集まる機会もなかったの、嬉しい」と多くの方々から喜びの声を聴かせて頂きました。

「桑飼シルクカフェ」を通して、与謝の園がある桑飼地

## 北星会居宅 これからも頑張ります！

北星会居宅介護支援事業所は今年度5月より、広範囲に迅速に動ける事業所を目指し発展的統廃合を行いました。

天橋園居宅(5名)は栗田・由良地域を含めた宮津市内全域。

なぎさ苑居宅(5名)は文珠・須津・府中・日置を含めた宮津市内全域と与謝

域で安心して認知症や高齢の方々が暮らし続けられる居場所づくり・交流の場を設け、地域の皆様に自分らしく元気に過ごしていただくためのお手伝いができれ



温江でのみたらし団子作り

## 野町(旧岩滝町)。

与謝の園居宅(3名)は旧野田川町・加悦町を主と



(いつもフレッシュな笑顔で対応中!)

した与謝野町全域を大まかな担当地域とし事業所間で連携できるようにしました。職員も介護保険制度が始まって以来のベテランからフレッシュ(?)な若手、女性、男性等多様な職員構成になっております。担当件数にもありますが、できるだけ希望の職員で対応させて頂きます。

「笑顔を大切に！」いつでも相談受け付けております。

(河嶋陽子)

## 地域とともに はしだて クリーン作戦

7月23日(日) 16時より、与謝の園夏祭りの前に「与謝の園シルクカフェ」を開催します。こちらへの参加もお待ちしております。

(中西さつき)

ふるさとの財産でもある日本三景「天橋立」を守り続ける取り組みとして、「クリーン」はしだて1人1坪大作戦」に北星会職員として30名が、家族も一緒に参加。たくさんの方のボランティアの



宮津市以外の職員も家族で。

方と一緒に、楽しみながら松並木の松葉やごみの清掃をしてきました。地域の方も、皆様ご苦労様でした。

(水谷暁)